

---

## CSVまたはExcelファイルを使用したレコードのインポート

この章の内容は次のとおりです。

- [インポートプロファイルタイプ](#)
- [インポートプロファイルの管理](#)
- [インポートプロファイルを使用したレコードのインポート](#)
- [インポートジョブの監視と表示](#)
- [インポートの問題の解決](#)
- CSVまたはExcelファイルを使用したレコードのインポート（現時点）

---

## CSVまたはExcelファイルを使用してレコードをインポートする

書誌レコードは、CSV (コンマ区切り値) またはExcelファイルを使用してインポートできます。適切なフォーマットのCSVおよびExcelファイルは、適切なインポートオプションで設定されたリポジトリ、新しいオーダー、または目録のアップデートインポートプロファイルを使用してインポートできます。詳細については、[冊子ソースフォーマット](#)を参照してください。

指定した場合、インポートにはLDRまたはMARC 21 008コンテンツなどの固定位置フィールドコンテンツを含めることができます。固定位置フィールドのコンテンツが提供されない場合、インポートプロセスは、インポートプロファイルで指定した正規化ルールから固定位置フィールドのコンテンツを作成できます。正規化プロセスが固定位置フィールドに何を作成するかを示しておらず、ファイルに固定フィールドコンテンツが提供されていない場合、

[enable\\_import\\_computer\\_generated](#)の「リソース管理のその他の設定」がtrueに設定されていると、インポートプロセスで固定位置フィールドを作成できます。

---

### Note

LDR を含まない Excel ファイルをインポートする場合、Alma は非シリアルデフォルト LDR を使用します。LDR の位置 07 に「s」が含まれるシリアルレコードをインポートする必要がある場合は、Excel ファイルに LDR フィールドを含めることをお勧めします。

---

同じサブフィールドとインジケータを持つ繰り返しフィールドはインポートできません。インポートプロセスで、入力ファイル内に同じタグ、インジケータ、およびサブフィールドを持つ複数の列が検出されると、単一のフィールドが作成され、複数のインスタンスでサブフィールドが繰り返されます。たとえば、入力ファイルに245\$a、245\$b、および245\$bを含む3列の単一行がある場合に作成されるレコードは、245\$a メインタイトル \$b サブタイトル1 \$b サブタイトル2です。詳細については、[レコードをインポートするためのCSVまたはExcelファイルのフォーマット](#)を参照してください。

書誌データは、設定したインポートプロファイルで定義するとおりにフィルタリング、修正、検証されます。目録データは、インポートプロファイルで定義するマッピングに基づいて作成されます。詳細については、[インポートプロファイルの作成/編集:概要](#)を参照してください。

---

## Note

インポートするCSVまたはExcelファイルの最大サイズは20MBに制限されています。

---

## Note

インポートされたレコードにリーダーフィールドがない場合、デフォルトのリーダーが追加されます。Excel インポートの場合、デフォルトのリーダーは次の通りです：

**#####nam#a22#####u#4500**

その結果、「ローカル以外のすべてのフィールドをオーバーレイ」オプションでマージする際、既存のレコードのリーダーが置き換えられます。

リーダーが変更されないようにするには、2つのオプションがあります：

1. 入力レコードにリーダーを含めます。
  2. ソースレコードのリーダーを保持しながら、すべてのフィールドを上書きする別のマージルールを使用します。
- 

## CSVまたはExcelファイルでレコードをインポートするためのワークフロー

CSVまたはExcelファイルでレコードをインポートするためのワークフローには、次が必要です。

- 適切な [ 冊子ソースフォーマット ] オプションで設定されたリポジトリ、新規オーダー、目録のアップデート、およびデジタル（非リモート）インポートプロファイルについて（詳細については、[冊子ソースフォーマット](#)を参照）
  - ヘッダー情報が正しく定義されたCSVまたはExcelファイル（詳細については、[レコードをインポートするためのCSVまたはExcelファイルのフォーマット](#)を参照してください）
  - CSVまたはExcelファイルを選択した状態でインポートジョブを実行する ([複数レコードのインポート](#)を参照)
- 

## レコードをインポートするためのCSVまたはExcelファイルのフォーマット

CSVまたはExcelファイルのヘッダー行（最初の行）は、各列のコンテンツまたは情報がコンマ区切りされたフィールドと、作成するインジケータを識別する必要があります。各列またはフィールドヘッダーには、次の情報を含める必要があります。

- フィールド（タグ）番号

これは、MARC 21またはDublin Coreを除く他のメタデータ標準番号です。

これには、LDRやMARC 21 008などの固定位置フィールドも含まれます。

- 第1と第2インジケータ

次の方法でインジケータを指定します。

インジケータが指定されていない245\$a

